

阿木地区女性懇談会 会議録

開催日時	平成20年 8月18日(月曜日) 19時30分 ~ 21時20分
開催場所	阿木コミュニティセンター 2階研修室
出席者	市民：36人 行政：市長、副市長、総務部長、企画部長、健康福祉部長、基盤整備部長 阿木コミュニティセンター所長、政策局長、地域振興局長、広報広聴課長

■司会者

- ・阿木区長会長の花田さんの開会の挨拶をお願いします。

■開会のことば (阿木区長会長)

- ・785世帯、人口2,600人少いで、過疎化の指数になる高齢化率は33.4%で年々上がっています。
- ・旧神坂地域に次いで高齢化率が高い状態です。
- ・農業集落排水も予定より1年早く工事に着工していただきました。
- ・光ファイバーの工事も完了して、阿木地域のインフラ整備も進んでいます。
- ・今年度は人口増加の施策でUIターン住宅を建てていただく準備をしています。
- ・コミュニティセンターの駐車場整備も地権者のご理解をいただき用地交渉になりつつあります。

■市長あいさつ

- ・阿木地区の施策については、区長会長から説明があったとおりです。
- ・財政が厳しいが必要なものは取り組んでいく。
- ・所信表明にそって進めています。
- ・従来は課長以上で取り組んでいたことを課長補佐や係長にも担当してもらい、行政改革もしながら取り組んでいきたい。
- ・行政に参画されるのは、男性でお年を召した方が多い。
- ・公約のなかで女性懇談会を掲げています。市政に女性の意見を反映するよう進めています。
- ・若者の声も反映し難いということで、若者懇談会も公約にあげています。
- ・言いつばなし、聞きつばなしにしない。
- ・車座形式の懇談会を全地区でも行っています。
- ・市からの出席者を少なくして、意見を言いやすいようにしました。
- ・教育委員会の関係は移動教育委員会でやっていますので、市からの出席者を少なくしました。

■市参加者自己紹介

副市長、企画部長、阿木コミュニティセンター所長、総務部長、健康福祉部長、基盤整備部長

■昨年までの女性懇談会の進捗状況報告(総務部長)

- ・平成17年~平成19年まで3年間に出たご意見です。
- ・主に昨年度のご要望についてご説明します。
- ◆光ファイバーのケーブルについては、平成19年度から利用できますので、ぜひご利用ください。
- ◆有線放送にかわるものを整備してほしいとのことですが、先ほどの光ファイバーにも関連しますが、行政システムの合理化、利便性の向上について、市役所庁内で検討会を実施し有線放送で担っていた役割については公共面での必要性をふまえながら検討していきたい。
- ・もっとも必要としていた訃報については民間の活用も検討しながら、今年の12月までに方向性を定めて行きたい。

◆コミュニティセンターの建替については、具体的な実施案には至っていない。市全体の計画のなかで位置づけし考えていきます。

◆里帰り出産については、平成19年に常勤産科医を3人確保しましたが、制限の解除にいたっていません。

◆市営住宅の建設についてですが、市営住宅を建設する計画があるので○になっています。

- ・UIターン整備計画、特に若者定住促進住宅を予定。
- ・民間住宅が進出しない地域に建設
- ・22年度には入居できるように建築予定。

◆阿木小学校の耐震について

- ・平成20年度の6月に着工して10月までに完成する予定です（10月着工は資料の訂正）

◆体育館の建替については、耐震補強をして強度は保たれているので、大規模改修工事で対応します。

- ・10月着工予定です。

◆学校の遊具撤去やグラウンドのネット補修等については対応済みです。

■懇談内容

- ・積極的に活動している女性に参加していただいて意見を述べていただきたい。
- ・フリートークということで、特にテーマを決めていません。

発言者	発言要旨	対応者	対応（回答）の内容
司会：●●さん	進捗状況で出たことでも結構です。		
沢外戸 ●●さん	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に資料をいただいたので、中を見ました。 ・進捗状況にあります、市営住宅について質問します。 ・地域の方で、息子さんが結婚したのですが、岩村のアパートに住んでいる。 ・平成 22年ではなく、もう少し早く建設できないか。 ・入居5年で、住宅から出ていただくと聞いていますが、長く入居できるようにしてほしい ・阿木の木を利用して、建設していただきたい。 	基盤整備部長 副市長	<ul style="list-style-type: none"> ・U I ターン住宅について ・岩村のアパートに住むような方に、ぜひこの阿木地区に住んでいただきたい。 ・若い方が住めばいったんは高齢化率は下がる。 ・家賃を安く設定しますので、5年間にお金をためていただいて、地域のコミュニティを形成してもらい、阿木に住んでいただくことを検討しています。 ・家賃は3万円程度を予定しています。 ・材料については、阿木のものを利用していきます。 ・長く住むということについては、市営住宅を退去してから阿木に定住してもらおうということで進めています。 ・早くということですが、神坂の方が高齢化率が高いので、神坂が先になります。 ・阿木には8戸を建設予定しています。 ・家賃についてはまだ未確定ですので、3万円程度で未定です。
野内 ●●さん	<ul style="list-style-type: none"> ・(市営住宅入居5年後には)市や区の土地を安く売っていただけないか。 ・なるべく早く、今年度中にお願います。 	基盤整備部長 副市長	<ul style="list-style-type: none"> ・住むには土地が必要ですので、区長と話をしています。 ・5年後に住んでいただける土地については、今探しています。 ・どのように斡旋できるかを検討しています。 ・民間を活用しながら、皆さんが購入しやすい価格になるようお願いしていきます。
飯沼 ●●さん	<ul style="list-style-type: none"> ・農業のえらさの実態をわかっただけだと思ひ話をします。 ・子どもと一緒に生活していますが、年金生活です。 ・物価やガソリン価格が上がってしまして、農家に大切な肥料も高騰しています。 ・年金生活者には物価が上昇して生活が大変です。 	市長	<ul style="list-style-type: none"> ・収入は増えないが支出が増えている状況 ・ガソリン価格はアメリカの先物価格などでは少し下がってきている。 ・とうもろこしから燃料としてバイオエタノールが作られます。 ・ブラジルではサトウキビから作っています。 ・とうもろこしが燃料の方にまわっている状況です。 ・市の行政ではいかんともしがたい部分です。 ・経済対策の点において、困っている状態をどうするか、今度の臨時国

		<p>会で議論されるのではないかと、私も期待しています。</p> <ul style="list-style-type: none">・肥料をどうするかについては、ふれあい牧場の堆肥も売っています。・市販のルートだけではなく、他のルートも探してみるのはいかがでしょうか。・きちっとした回答ができにくい。難しい問題、大きな問題であることは認識しています。
--	--	--

<p>寺領 ●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・進捗状況にもある里帰り出産について ・恵那市の方で、娘が東京にいるが、里帰り出産できないから、向こうで産むということです。 ・中津川市が先頭きって里帰りを受け入れるわけにはいかないか。 ・なるべく早くお願いします。 	<p>健康福祉部長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中津川市民病院については、里帰り出産はできませんが、林クリニックではできます。 ・瑞浪市内の病院では里帰り出産を受け入れたという話をききました。 ・中津川市民病院では、産科医師を募集していますし、奨学金制度を始めました。 ・将来一定期間市民病院で働いていただくことを条件に奨学金を受けられます。 ・奨学生には、産科医、小児科医、麻酔医希望の学生を予定しています。 ・里帰り出産を受け入れるにはあと一人の産科医と助産師5名がいれば、制限を解除できます。 ・こちらも努力していますので、ご理解していただければと思います。
	<ul style="list-style-type: none"> ・阪神大震災の近くに住んでいました。 ・小学校の耐震化について伺います。 ・市内が優先で、周辺部は後回しということにはなっていないか。 	<p>副市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震化の順序について ・「中津川市の今」のP20参照 ・市内の学校の耐震化について書いてあります。 ・市内の学校が全体的に耐震化率が高いのは、東海地震の災害指定地域のため、早くから国の補助金をいただいて進めてきたからです。 ・耐震補強はIS値の低い施設、耐震を必要とする学校を先に進めています ・阿寺断層に近いところを先にやる ・優先順位を付けて、やっています ・進捗状況の中で月数が早くなっていますが、国の方に市長が働きかけまして、夏休みの間で工事ができたところでした。 ・H22年までの間をめどに、小学校、中学校、高校と耐震化を進めていきたい。 ・街中が・・・ということはIS値ということと、高層である3階4階建てを優先して順位付けしています。

<p>下広岡 ●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・阿木の小学校は築45年くらいたっていますが、建て替えする時期ではないでしょうか。 ・1学年1クラスくらいで、そんなに広い学校はいらないので、建て替えはないですか。 	<p>副市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・もうすでに改修していますので、建て替えは考えていません。 ・IS値を図って、改修可能な学校は耐震化で活用していく方針です。 ・少子化で空き教室もあります。 ・山口も同じ状況です。 ・神坂の木造の小学校の話が出ましたが、合併前に木造で建て替えしました。 ・結果的には補助金をいただいていますので、他の用途には利用できません、生涯学習的なことに活用しています。 ・子どもの合宿にも利用できます。
<p>中組 ●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国道363号線を通りますが、カーブも多く、木ももう少し切ってほしい。 	<p>基盤整備部長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国道363については、恵那土木事務所の管轄です。 ・障害木についても地権者の了解を得ながら行います。 ・カーブで見難い箇所については、地権者の了解を得て、中の木を切るなどの対応をします。
<p>本庄 ●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大型ごみは無料ですが、中津川市では有料化することはないですか。 	<p>副市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大型ごみについては、あらかじめご連絡していただいて、指定の場所に出していただいています。 ・家電についてはリサイクル料金をいただいています。 ・大型ごみの有料化については、今のところは予定していません。

<p>沢外戸 ●●さん</p>	<p>・市の財政が苦しいと聞きますので、夕張市みたいにならないようにお願いします。</p>	<p>市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・資料「中津川市の今」のP3をご覧ください。 ・これは今年の選挙後1ヶ月くらいの5月ごろに書いたものです。 ・市政運営方針は、 ▼財政の健全性確保 ▼市役所改革 ▼市民が望む必要な事業を実施の3点です。 ・－財政健全化について説明－ ・P16「国、県のお金をどんどん利用しています」で例えると、 ・一般会計では、平成17年度を100として、平成19年度は122と国や県からのお金を多くいただいて事業をしている。 ・建設事業にあっては全体を100として平成17年度17%、19年度44%と補助金を活用するよう努力してきている。 ・総人件費の抑制、850人体制に早くもっていくようにしている
			<ul style="list-style-type: none"> ・夕張の製造品出荷額は100億くらいで、中津川市で100億とは農業粗生産額が相当です。 ・中津川市の製造品出荷額3900億円と規模が違いますが中津川市も注意しなければいけない状態です。 ・使える以上のお金は使わない。 ・国・県のお金をできるだけ使っていく。 ・野球場は土日の利用は満杯です。 ・野球場は補助金と合併特例債を利用しています。 ・合併特例債とは、返すときに一部、国から補助してもらえます。 ・14億円くらいかかっていますが、市のお金は5億8千万くらいです。 ・必要な事業はやっていきます。 ・くれぐれも財政の部分は毎年できる範囲しかやらない、必要なものしかやらないこととしています。

<p>野内 ●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・阿木は高齢化ということで、子どもたちと遊びや勉強で接したいなと思っている。 ・放課後コミュニティセンターに子どもがいますが、退職した方が昔の遊びをしたり絵本を読んだりしたらどうか。 ・恵那市の子育て支援の会議に出ました。 ・保育園で延長してほしいとき、保育園の先生を退職した方が、2時間くらい面倒をみている。そんなことが阿木でできたらと思います。 ・孫は今恵那市に住んでいます 阿木に住んでもらいたい。 	<p>市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援については、教育委員会に移しています。 ・最初の年に懇談会をしたときに、幼稚園は教育委員会で、保育園は健康福祉で管轄していた。 ・学童保育については福祉部が回答して、ちくはぐな回答をしていた。 ・学童保育も保育園も教育委員会で管轄させるようになった。 ・少子化対策も重要 ・一所信表明説明一 ・所信表明のP3参照。「(子育て支援を充実します)・・・(読む)・・・地域での子育ての場を創出していきます。」が回答になると思います。 ・中津川市の今P4参照「安心できる温かい福祉のまちをつくります。」 ・15番目に子育て支援を充実します(田島、三宅)とあります。 ・市民の皆さんの声に答えるための8つの柱で36項目を補佐と係長レベルで担当を決めました。 ・36項目以外で何をやりたいかまで聞きました。やりたいといった方に担当になっていただきました。 ・子育て支援課は教育委員会にあります。・場所としては、できるだけ学校に近いところですよすすめていきたい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・阿木では延長保育を希望している方はいませんか。 ・以前延長保育を希望されるかたがいましたが。 		<ul style="list-style-type: none"> ・坂本は学校の近くにはなのき会館を建設しました。 ・ランドセルのままそこへ行く。 ・児童館は学校下に1つとなっている。広い坂本でも1箇所です。 ・公民館や集会所でできないか。 ・地元の皆さんで地元の対応をと思っています。 ・「この時刻にお子さんを預かっていただく」ということには新たな取り組みが必要。 ・子育て支援課にも直接言っていただくことも必要になります。
<p>大根木 ●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・私は家にいるので必要とはしていません。 ・仕事をしている方には延長保育を必要な方もいるでしょうし、未満児保育が必要な方もいるかと思いますが ・今は具体的に耳にすることはありません。 ・5時以降に保育を希望する方は少ないと思う。 	<p>市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・転勤でこられた方は子どもさんを保育園にという方もみえる。 ・今お話いただいた部分は、行政需要としては減らない部分だと思います。

<p>司会 ●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅介護支援センターシクラメンの方と認知症の勉強をしています。 ・高齢者の話の中で診療所の休診が多すぎて楽しみが無いと聞きます。 ・会うのはデイサービスで、自分で行かないとしゃべれないが、巡回バスに乗って診療所にいけば、みんなに会える。 ・市民病院から先生が来ていただければ、ありがたい。 ・市営住宅が建てば住む方も診療所が休診では心配ですので、ぜひお願いします。 ・診療所のトイレの水洗化をお願いします。 	<p>健康福祉 部長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一つはお年寄りの方が定期的に集まって話ができる場所がほしい。 ・もう一つは診療所の休診を減らしてほしいとのこと。 ・「認知症の活動」とは、地域包括支援センターを中心に活動している中の活動だと認識しました。 ・診療所については木曜日と土曜日の午後半日であった覚えです。 ・市民病院の方に女性懇談会でご意見があったことをお伝えします。 ・トイレの件も併せてお伝えしたいと思います。
--------------------	---	--------------------	--

■市長総括

- ・里帰り出産については、基本的にはここに住んでいる方のお産で手一杯で、里帰り出産を受け入れるとパンクします。
- ・恵那のお医者さんもきていただいていますので、恵那市の患者さんも市民病院にこられます。
- ・年間750例あり、今の産科医が疲れてしまうので、制限をお願いしています。
- ・これを解消することは、全国的な医師の不足なので難しい。
- ・医師について名古屋大学の系列ですので、恵那市の市長さんと協力をお願いしています。
- ・里帰り出産を受け入れるにはあと、医師1名と助産師5名の確保が必要になります。
- ・研修医の枠も5名を7名に増やしました。現在は5名の研修医です。
- ・研修で受け入れて、地元に残っていただく。
- ・研修医も3名の医師を助けていただく。
- ・医師確保対策として「中津川市の今P26」参照
- ・短期的には大学医局へ頭を下げて頼むしかない。
- ・中期的には研修医を確保していく。
- ・長期的には学生に奨学金を出して、中津川市で勤務していただく。
- ・コンビニ受診といわれる小児科の事ですが、ささいなことでも病院に来られる患者さんが多くなり医師が辞めるといった事になったが、兵庫県の丹波市ではお母さん方が立ち上がって、子供の症状によるマニュアルを作成し、医者もお母さん方の動きでとどまった例もある。
- ・市民病院や健康医療課にも勉強してもらうように言っています。
- ・環境について
- ・レジ袋の有料化は10月から
- ・レジ袋は今まで無料であったということは処理に税金がかかっていた。
- ・恵北のごみ袋が合併前にくらべて安くなったため、ごみが増えたということもある。
- ・環境を良くするにはそれなりの暮らし方を市民の皆さんにお願いしていかなくてははいけません。
- ・ごみの減量化、小水力発電、太陽光発電導入も環境先進都市を目指す事を公約に掲げています。
- ・市民の皆さんのお知恵やご協力をいただき、又相談しながら環境問題に取り組んでいきたい。
- ・子育てサポートについて
- ・地域の中で地域の方のサポートを頼みながら暮していくそういう中津川市にしたい。
- ・地域コミュニティが大切です。
- ・阿木では地域コミュニティが活発にされていると思います。

- ・ N P O のスポーツクラブや福祉村の活動も他の地域よりも早く取り組んでいる
- ・ 敬老会でも阿木高校の皆さんが参加している。
- ・ 阿木の特色あるいいところだと思います。
- ・ コミュニティセンターにしっかりとやってもらいたい。
- ・ 年 1 回の女性懇談会だけではなく、一年を通じてコミュニティセンターにお話をよせていただいて、しっかり行政に伝えていくようにし、身近かなコミュニティセンターにしてほしい。

■閉会

- ・ 今回はじめて女性懇談会に出られた方も見えますが、阿木は 5 回目になります。
- ・ これからも皆さんの目線で貴重なご意見をお願いします。
- ・ 市政懇談会も女性がでても結構ですので、お願いします。
- ・ 他にも意見がありましたら、コミュニティセンターが窓口になりますのでお願いします。